

空海も見つめたご本尊
京都から上野へ

神護寺

創建1200年記念特別展

空海と真言密教のはじまり

Special Exhibition
Commemorating the 1,200th Anniversary of Jingoji Temple's Founding
JINGOJI
THE DAWN OF SHINGON BUDDHISM

2024.7.17(水)-9.8(日)

TNM 東京国立博物館 平成館
(上野公園)
TOKYO NATIONAL MUSEUM (UENO PARK)

午前9時30分～午後5時

※金曜・土曜日は午後7時まで(ただし8月30日・31日は除く)
※入館は閉館の30分前まで

開館時間

休館日

月曜日(ただし8月12日は開館)、
8月13日(火)(総合文化展は8月13日開館)



日本彫刻史上の最高傑作、寺外初公開のご本尊



国宝 薬師如來立像 平安時代・8~9世紀 通期展示

空海の寺、神護寺。1200年の至宝集結

空海が見つめた宝物の数々

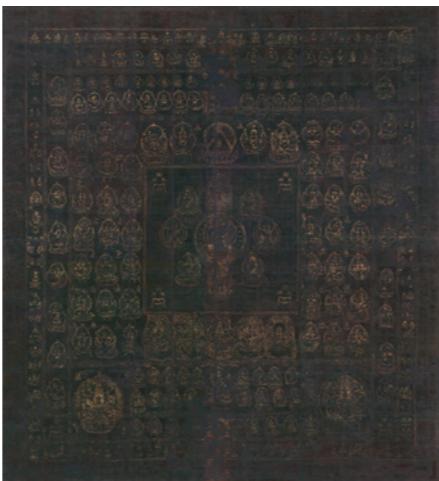
「両界曼荼羅(高雄曼荼羅)」は、空海が唐から請来した曼荼羅をもとに制作されました。神護寺の前身寺院にまつられていた「薬師如來立像」を本尊として迎えたのも空海です。ほかにも、「風信帖」(京都・東寺蔵)をはじめとする空海直筆の書や、高雄を舞台に空海と交流したことがわかる最澄直筆の手紙「尺牘(久隔帖)」(奈良国立博物館蔵)など、空海が生きた時代を感じさせる名品をご紹介します。



約230年ぶりの修理後に行われた曼荼羅の開眼法要の様子
提供 読売新聞社



【金剛界】後期展示



【胎藏界】前期展示

空海が筆を入れたと伝えられる、両界曼荼羅の古典

国宝 両界曼荼羅(高雄曼荼羅) 平安時代・9世紀

「運慶の孫・康円作の「愛染明王坐像」
変化にとんだ姿の「十二神将立像」や
「四天王立像」にも注目!」



金剛虛空藏

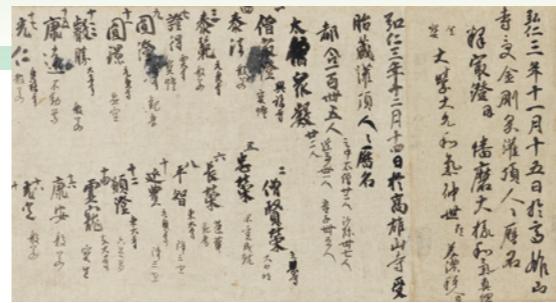
業界虛空藏



空海の構想を弟子の真済が実現、五体が揃う最古の像

京都市の西北、高雄に所在する神護寺は、中国・唐から帰国した空海が活動の拠点とした寺院です。國家の安泰を願う密教修法や金剛界・胎藏界両部の灌頂が初めて行われるなど、真言密教はじまりの地となりました。本展は2024年が神護寺創建1200年と空海生誕1250年にあたることを記念して開催します。空海ゆかりの宝物をはじめ、神護寺に受け継がれる貴重な文化財をご覧ください。

前期展示: 7/17(水)~8/12(月・休) 後期展示: 8/14(水)~9/8(日)



空海の日常の書風がうかがえる、密教儀礼・灌頂の受法者名簿

国宝 灌頂曆名
空海筆 平安時代・弘仁3年(812)
7月17日(水)~8月25日(日) 展示
(部分)



彩色の団花文にきらめく截金文様
平安仏画の名品

国宝 祈迦如來像 平安時代・12世紀 後期展示

平安貴族の 祈りと美の世界

「神護寺經」は神護寺に伝わった「絹紙金字一切経」の通称です。鳥羽天皇の発願とされ、当初制作されたおよそ5000巻のうち、2000巻余りが現存します。一方、赤い衣を着ることから「赤釈迦」の名で知られる「釈迦如來像」は、細く切った金箔による截金文様が美しい、繊細優美な平安仏画を代表する作例です。「神護寺經」と「赤釈迦」が織りなす平安貴族の美の世界をお楽しみください。

神護寺經と呼ばれる 金泥で書かれた 一切経

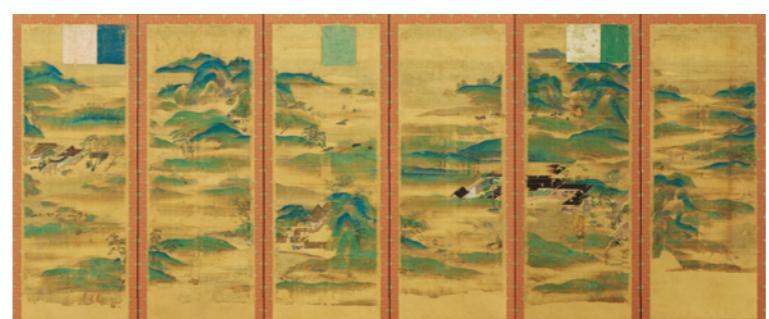
重要文化財
大般若經 卷第一
(絹紙金字一切経のうち)
平安時代・12世紀 通期展示



国宝 伝源頼朝像 鎌倉時代・13世紀 前期展示

中世神護寺の隆盛

もんがくによる神護寺の復興後、弟子の上覚や明惠によって伽藍整備が進められ、神護寺はさらに発展していきます。後白河法皇や源頼朝から寄進された荘園は、復興の経済的な基盤となりました。中世神護寺の隆盛がうかがえる寺宝の数々をご紹介するとともに、「山水屏風」や「十二天屏風」はじめとした、密教空間を彩る美術工芸品をご覧いただきます。



現存する最古のやまと絵屏風 灌頂の場で用いられた
国宝 山水屏風 鎌倉時代・13世紀 後期展示

等身大の迫力
日本肖像画の傑作

※中面の作品はすべて京都・神護寺蔵



五大堂と毘沙門堂



金堂

神護寺

1200年以上の歴史を持つ高雄の神護寺は、和氣清麻呂が建立した高雄山寺を起源とします。唐から帰国した空海が活動の拠点としたことから真言密教の出発点となりました。天長元年(824)には、高雄山寺と、同じく清麻呂が建立した神願寺というふたつの寺院がひとつになり、正式に密教寺院として神護国祚真言寺(神護寺)が誕生します。空海入定後、火災などで荒廃しましたが、後白河法皇、源頼朝の支援を受けた文覚の尽力により復興を果たしました。室町時代から紅葉の名所として知られており、「観楓図屏風」には清瀧川のほとりで紅葉狩りを楽しむ人々とともに神護寺の伽藍が描かれています。



国宝 観楓図屏風 狩野秀頼筆 室町～安土桃山時代・16世紀 東京国立博物館蔵 前期展示

空海(774~835)

平安時代初期に活躍した僧。延暦23年(804)、最新の密教を求めて唐へ渡りました。青龍寺の僧、惠果から金剛界・胎藏界両部の体系的な密教を授けられ帰国。両部を合せて打ち立てたのが真言密教です。弘仁3年(812)、空海は初の両部灌頂を高雄山寺で行い、最澄が弟子たちとともに受けたことが知られています。



重要文化財
弘法大師像
鎌倉時代・14世紀
京都・神護寺蔵
通期展示

観覧料(税込)

	一般	大学生	高校生	販売期間
前売券	1,900円	1,100円	700円	5/17(金)～7/16(火)
当日券	2,100円	1,300円	900円	7/17(水)～9/8(日)

販売場所

公式チケットサイト(ART PASS)
東京国立博物館 正門チケット売り場(窓口、開館日のみ、閉館の30分前まで)
各種ブレイガイド
※中学生以下、障がい者とその介護者1名は無料。入館の際に学生証、障がい者手帳等をご提示ください。※本展は事前予約不要です。混雑時は入場をお待ちいただく場合がございます。

音声ガイド



展覧会のみどころや作品の魅力をわかりやすくご紹介します。

語り
さだまさしさん
(シンガー・ソングライター、小説家)

ナビゲーター
沢城みゆきさん
(声優)

貸出料金／1台 ¥650(税込) アプリ版 ¥650(税込)

アプリ版では展示替えを含む、全ガイドを収録しています。

公式チケットサイト
(ART PASS)



チケットのご購入は
コチラから

お得な前売券

音声ガイド付き前売券 販売期間 5/17(金)～7/16(火) 一般のみ 2,400円(税込)

販売場所 公式チケットサイト(ART PASS)、ローソンチケット、e+(イープラス)
※東京国立博物館での販売はありません。

主催 東京国立博物館、高雄山神護寺、読売新聞社、NHK、NHKプロモーション

特別協賛 Canon 大和証券グループ T&D 保険グループ meiji

協賛 JR東日本 清水建設 TAKENAKA SMBC 三井不動産

三菱ガス化学 三菱地所 三菱商事

特別協力 文化庁 協力 SGC

●展示作品、会期、展示期間、開館時間、休館日等については、今後の諸事情により変更する場合があります。最新情報は展覧会公式サイト等でご確認ください。

お問合せ 050-5541-8600(ハローダイヤル) 展覧会公式X(旧Twitter) @jingoji2024 展覧会公式サイト <https://tsumugu.yomiuri.co.jp/jingoji/>

表面: 国宝 両界曼荼羅(高雄曼荼羅)のうち金剛界(部分) 平安時代・9世紀／国宝 葉師如来立像(部分) 平安時代・8～9世紀、すべて京都・神護寺蔵



TNM 東京国立博物館 平成館
TOKYO NATIONAL MUSEUM (UENO PARK)

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9
東京国立博物館ウェブサイト <https://www.tnm.jp/>
● 東上野駅公園口・鷺谷駅南口より徒歩10分
● 東京メトロ銀座線・日比谷線・上野駅、東京メトロ千代田線根津駅、京成電鉄京成上野駅より徒歩15分

